

## 関係権利者及び関係団体へのヒアリング結果

## 1 答申（素案）について

- ・ よく検討してもらっており、異論はない。
- ・ 目指すべき姿が明らかに示されたことは良い事だ。
- ・ 植栽計画の工夫が素晴らしい。

## 2 南北軸線上の眺望景観について

- ・ 原爆ドームと平和記念公園は広島の特徴であるため、背景に何も無い目指すべき姿には納得できるが、高さ制限が許容されるのは公有地の多い基町高層アパートの辺りまでと考える。
- ・ 原爆ドームの背景の山に大きな人工物ができると景観上良くない。

## 3 その他の眺望景観について

- ・ 市の中心部である原爆ドームの東側に高さ制限を導入することは認められない。
- ・ 原爆ドームは街中にあるので、一般の人は背景にビルが建っていても当たり前という認識だ。
- ・ 原爆ドームは負の遺産であり、その周囲の復興した街との対比が大事だ。
- ・ 都市再生緊急整備地域に指定されて、再開発などで規制緩和を受けた高い建物が林立すれば、商工会議所よりも景観上問題がある。
- ・ 原爆ドーム及び平和記念公園周辺には賑わいは必要ない。
- ・ 実際に周辺で生活や商売をしている方々と、そうではない方々では意見は異なるだろう。
- ・ その他の眺望景観における共通認識を醸成するために、どのような方法で、どのくらいの時間をかけて行うのかを考える必要がある。

## 4 その他

- ・ 景観保全・形成に関する市の周知の取組が不十分であり、もっと広く市民に周知を図るべきである。
- ・ 電車通りから平和記念公園に入った時に、樹木が邪魔で原爆ドームが見えにくい。